

ミセア

1
January 2009 No.648

昭和37年3月15日第三種郵便物認可
2009年1月21日発行
とてろ色紙第648号 毎月11日7日発行

新年特大号

憧れの暮し・私と神戸

元町・北野の散歩道／朝食を味わう宿／
読み物・宝塚音楽学校をめぐる人々

料理・正月祝い膳

特集・きものでお出かけ

ともさかりえ、内野聖陽、
佐藤可士和、悦子夫妻

ファッション特集・きれいな色やパールで輝く

「今も昔も子ども目線です」工藤直子、江國香織対談より

新連載・よしもとばなな／鈴木保奈美

芸術対話・島田雅彦、五嶋龍

Book in Book・手紙を書くこつ書武田双雲

特別付録・稲葉賀恵デザインの手帳、オリジナルペンケース



1



2



3



4



5



6

1、2.70室のうち56室に大型ジャクージを設置。すべての客室が海に面したバルコニーつき。3.エステメニューにスパの利用料が含まれているため、半日ゆっくり過ごせる。ビジター利用もOK。4.最上階のル・ロワスイート。アルマーニカーズの家具で整えられた落ち着いた空間。5、6.シェフ自らが産地や生産者を訪ね、取り寄せた素材に腕をふるうレストラン、ル・クル。その料理を目当てに、地元の人たちもランチやディナーに訪れる。

全身をときほぐす海の宿

今、神戸でいちばん新しいホテルが、神戸港を一望するロケーションに誕生したホテル ラ・スイート神戸ハーバーランドです。その名は音楽用語の「スイート(組曲)」に由来し、「章が変わるたび、上質な旋律が響くようなときめきを感じてほしい」との思いが込められています。

女性にうれしいサービスがふんだんに取り入れられているのも特徴で、チェックイン時に4種類のアメニティから好みのブランドを選べるのもその一つ。夢見心地のバスタイムを過ごせる客室の大型ジャクージ、自然療法を取り入れたスパも楽しみです。

客室のテラスで、レストランで、そしてスパのデッキで、あらゆるシーンで海風を感じられるホテルの登場は、ホテルそのものを目的に訪れる、神戸の新しい滞在スタイルを予感させます。

ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド 波止場町

全70室のラグジュアリーホテル

広々としたバルコニー付きの客室が魅力。間取りとインテリアにより18タイプから選べ、大人4人がゆったり滞在できる和室つきや、エステルームを備えた最上階のスイートも。客室フロアからスパ直通の専用エレベーターがあり、バスロープのまま行き来できる配慮もうれしい。地産地消をコンセプトとしたレストランでは、山海の幸に恵まれた神戸ならではのメニューを。

●室料：1室2名、ルームチャージ42,735円～(税・サービス料込み)、エグゼクティブモデレート51,975円、グレーススイート95,865円(どちらも2名分の朝食つき、税・サービス料込み)。
神戸市中央区波止場町7の2
☎078-371-1111
<http://www.l-s.jp>
map-f